

News

Vol. **22**

2025 / March

ご自由にお持ちください

Contents

■ 事業管理者挨拶 … P2

阿蘇市病院事業管理者

阿蘇医療センター 院長 甲斐 豊

■ 新任医師の紹介 … P3

常勤医師 1 名、非常勤医師 1 名が新たに着任

■ 診療体制 … P4～5

■ おしらせ … P6～12

- 阿蘇医療センター糖尿病・腎臓病教室
- 阿蘇医療センター開院10周年記念式典
- 第5回LMC地域交流会in阿蘇・小国
- 阿蘇医療センター市民公開講座・健康フェスタ
- 院内職員研究発表会
- 第28回 熊本県国保地域医療学会
- 第7回K-CHAP講習会 in 阿蘇
- 阿蘇地域災害対応机上訓練
- 脳活カフェ
- クリスマスコンサート
- がんサロン
- 令和6年度 第1回熊本大学病院 本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会
- 公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会会長表彰
- 熊本県看護協会会長賞受賞
- 出前講座



事業管理者挨拶

阿蘇市病院事業管理者
阿蘇医療センター 院長

甲 斐 豊



令和2年4月以降に発生蔓延した新型コロナは令和7年で5年が経過します。5類感染症となっても波の変化はありますが、直近の熊本県公表の感染症情報の推移を見ますと、ウイルス干渉に因るものなのか、インフルエンザ感染者数の増加が著しく、新型コロナ感染者数は急増することもなく伸びは緩やかな状況です。

医療現場では今冬も引き続き一般診療と感染症への対応が必要となっていますが、新型コロナの5類移行前後から多くの医療機関は経営難に陥っている状況にあるようです。

特に公的・公立病院では、人事院勧告に沿った給与改定（約4.5%～5%アップ）が行われ、ベースアップ評価料（2.5%）が算定されても人件費は不足することになり、令和6年度の決算時点での収支は更に悪化することになると思われます。

また運営面では、とりわけ地域の医療機関が抱えている問題に、看護師・薬剤師をはじめとした医療職の人材確保難があります。増加する複合疾患を有した高齢患者のケアにあたる看護補助者の不足も深刻です。

こうした課題の改善を図るうえで、デジタル化による業務効率化を更に進めていく必要があり、国策としての医療DX化の推進は理解できます。

ただ、諸経費・人件費は膨張傾向にあり、多くの医療機関の経営は厳しくなっているのが現状です。2年ごとの診療報酬改定を見通しながら、デジタル環境整備費+システム維持経費等に継続的に投資することは、中小規模の病院にとっては経営的リスクを伴います。

人の配置を算定要件とする施設基準では、デジタル化しても医療の質を保てるケースは同等と見なすような緩和措置と改定率の引上げを望みたいところです。専従職員の配置を要件とする施設基準の緩和は、働き方改革の推進とも整合すると思います。

当院はおかげさまで昨年8月に開院十周年を迎えました。関係機関・各位には開院当初から多大なご支援をいただき、今日に至りましたことを心より感謝申し上げます。この間に得られた実績と経験を礎に地域拠点病院としての機能を更に充実させ、社会的環境の変化や医療・介護の制度的改革等に対応しつつ、地域の医療・介護に関する諸課題に取り組んでまいります。

今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

NEW DOCTOR / 新任医師紹介



きのした まり
木下 万莉

小児科

常勤医師

学会・資格 ■ 小児科一般
日本小児科学会

外来診療予定 ■ 毎週月・木曜日

message

令和6年10月より阿蘇医療センターへ赴任しました小児科の木下万莉と申します。熊本市出身ですが、これまで熊本市内の他、玉名市、合志市など様々な地域の中核病院で勤務して参りました。阿蘇市は子供の頃からキャンプや温泉などで遊びにくることが多く、とても思い出のある地域です。今回はこの自然豊かで素敵な場所で、子どもたちやご家族のために頑張らせて頂く機会を頂き、嬉しく思うのと同時に大変身が引き締まる思いです。阿蘇地域の皆様の一助となれますよう尽力しますのでどうぞよろしくお願い致します。



おがた みか
緒方 美佳

小児科アレルギー

非常勤医師

所属病院 ■ 熊本大学病院

外来診療予定 ■ 第1水曜日
(14:00～16:30)

message

食物アレルギー、喘息を中心に、小児アレルギー外来を始めさせていただきました。合併することの多いアトピー性皮膚炎に関しましては、皮膚科の先生と連携して診療いたします。

小児の食物アレルギーの多くは、鶏卵・牛乳・小麦を原因として離乳食開始前に発症します。血液検査や皮膚テストによる特異的IgE抗体の存在は診断の指標となりますが、特異度が低いことが問題です。除去食が多いと、栄養や発達に影響し、園の給食や外食で誤食しアナフィラキシーを起こす不安も増えてしまいます。最近のデータでは、鶏卵や牛乳は、食べ始めの遅れが食物アレルギーの発症に関与すると報告されています。当科では必要に応じて食物経口負荷試験も検討いたします。月に1回の診療ではございますが、食物アレルギーを疑われるお子様がいらっしゃれば一度ご相談下さい。



阿蘇医療センター 診療体制

午前…受付時間 8:30～11:30（診療時間 9:00～12:00）・午後…受付時間 13:00～16:30（診療時間 14:00～17:00）

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	午前	湯本 信也 松岡 隼平	宮崎 蒼 近藤 龍也	湯本 信也 宮崎 蒼	松岡 隼平 山本 文夫	湯本 信也 松岡 隼平	—
	午後	休	湯本 信也 (在宅酸素療法外来のみ)	休	休	湯本 信也 松岡 隼平	—
脳神経外科	午前	甲斐 豊	山村 理仁	休	甲斐 豊	山村 理仁	—
禁煙外来	午後	休	休	休	休	甲斐 豊 新規(第1・3) 再診(第2除く) 13:00～14:30	—
物忘れ外来	午前	休	甲斐 豊	休	休	休	—
	午後	休	甲斐 豊(再診)	休	休	休	—
循環器内科	午前	山田 敏寛	山田 敏寛	藤末 昂一郎	藤末 昂一郎	東 隆大 〔熊本大学病院〕	—
	午後	山田 敏寛 (睡眠時無呼吸 症候群外来のみ) 14:00～16:00 ※1	休	休	休	休	—
小児科	午前	木下 万莉	橋山 元浩	橋山 元浩	木下 万莉	橋山 元浩	—
	午後	木下 万莉	橋山 元浩	橋山 元浩	木下 万莉	橋山 元浩	—
小児科 専門外来	午前	休	休	上土井 貴子 (第2・4)※4	休	休	—
	午後	休	休	上土井 貴子 (第2・4)※4	休	休	—
小児科アレルギー専門外来	午後	休	休	緒方 美佳(第1) 〔熊本大学病院〕 14:00～16:30	休	休	—
脳神経内科	午前	休	山本 文夫	松原 崇一朗※2 〔熊本大学病院〕	山本 文夫	休	—
	午後	休	休	松原 崇一朗※2 〔熊本大学病院〕	休	休	—
整形外科	午前	坂本 圭	坂本 圭	坂本 圭	湯上 正樹 〔熊本大学病院〕	休	—
	午後	休	休	休	湯上 正樹 〔熊本大学病院〕	休	—
リハビリテーション科	午前	坂本 圭	坂本 圭	坂本 圭	湯上 正樹 〔熊本大学病院〕	甲斐 豊	—
	午後	休	休	休	湯上 正樹 〔熊本大学病院〕	休	—
消化器外科	午前	休	熊本大学病院担当医 近本 亮 (第2の前日) 〔熊本大学病院〕	近本 亮 (第2を除く) 〔熊本大学病院〕	熊本大学病院担当医	休	—
リウマチ 膠原病内科	午前	休	休	中村 正(第4) 〔桜十字病院〕	休	休	—
	午後	休	休	中村 正(第4) 〔桜十字病院〕	休	休	—
乳腺 内分泌外科	午前	岩瀬 弘敬 (月2回指定日) 〔熊本市民病院〕	休	休	休	休	—
	午後	岩瀬 弘敬 (月2回指定日) 〔熊本市民病院〕 ～15:00	休	休	休	休	—

■ 一部の専門外来を除いて午前中のみ診療になります。緊急時は救急外来で対応いたします。

■ 当院は、「予約診療」(原則)です。電話予約の上の来院をお願いします。 令和7年1月1日現在 (休=休診)

診療科		月	火	水	木	金	土
糖尿病・代謝 内分泌内科	午前	休	近藤 龍也	休	近藤 龍也	井形 元維 〔熊本大学病院〕	—
	午後	休	休	休	近藤 龍也	井形 元維 〔熊本大学病院〕	—
血液内科	午後	宮川 寿一(第2) 〔くまもと森都総合病院〕	休	休	休	休	—
腫瘍内科	午前	休	休	休	境 健爾(第2・4) 〔熊本医療センター〕	休	—
消化器内科	午前	具嶋亮介(11:00~) 〔熊本大学病院〕	休	徳永堯之(11:00~) 〔熊本大学病院〕	休	檜原哲史(肝疾患) 〔熊本大学病院〕	—
	午後	具嶋亮介(~15:00) 〔熊本大学病院〕	休	徳永堯之(~15:00) 〔熊本大学病院〕	休	檜原哲史(肝疾患) 〔熊本大学病院〕	—
呼吸器内科	午前	休	宮崎 蒼 坂田晋也(9:30~) 〔熊本大学病院〕	宮崎 蒼	休	宮崎 蒼	—
耳鼻咽喉科	午前	休	休	休	眞方 洋明 〔熊本大学病院耳鼻咽喉科〕	休	—
腎臓内科	午前	休	休	休	休	濱口 亜実	—
泌尿器科	午前	松原 顕太	休	休	休	休	—
	午後	休	休	休	松原 顕太(再診のみ) (第4を除く)	休	—
婦人科	午前	休	休	休	休	片浏秀隆(第2・4) 〔くまもと森都総合病院〕	—
	午後	休	休	休	休	片浏秀隆(第2・4) 〔くまもと森都総合病院〕 13:00~16:00	—
皮膚科	午前	休	休	栗山 春香 〔熊本大学病院〕	柏田 香代 〔熊本大学病院〕	休	—
	午後	休	休	栗山春香(~15:30) 〔熊本大学病院〕	柏田香代(~15:30) 〔熊本大学病院〕	休	—
神経精神科	午後	休	休	松本武士(第1) 〔希望ヶ丘病院〕 杉本啓介(第3) 〔希望ヶ丘病院〕	休	休	—
歯科口腔外科	午前	休	高宗 康隆※3	高宗 康隆(再診のみ)	休	高宗 康隆※3	—
	午後	休	高宗 康隆※3	休	休	高宗 康隆※3	—
人工透析	午前	濱口 亜実	湯本 信也	濱口 亜実	濱口 亜実	熊本大学病院 腎臓内科	熊本大学病院 腎臓内科

【総合診療】

総合診療	午前	宮崎 蒼	村田 翔紀	井 清司	山村 理仁	佐土原 道人	—
	午後	休	休	休	休	休	—

※ご来院時に患者さんの症状に対応できる診療科の診療が行われていない場合にご案内致します。

※1…受付時間 13:00 ~ 15:30 (診療時間 14:00 ~ 16:00)

※2…予約制です。前日 17:15 までに予約の電話をお願い致します。

※3…予約制です。また、紹介状(かかりつけの歯科医院等から発行していただく)をお持ちでない患者さんは受診できません。

※4…原則、小学生までの受入れ。

阿蘇医療センター糖尿病・腎臓病教室

阿蘇医療センターでは、糖尿病・代謝・内分泌内科と腎臓内科が協力して、令和6年9月20日（金）を初回として「糖尿病・腎臓病」教室を始めました。糖尿病や腎臓病のように透析治療に至る病気に関して、医師・管理栄養士・薬剤師など経験豊富な演者から、日常生活で役に立つ知識をお伝えいたします。糖尿病や腎臓病のある人に限らず、疾患に興味のある方、ご家族に病気がある方など、どなたでも参加いただけます。およそ2ヶ月に1回程度、「糖尿病・腎臓病」に関わる面白いトピックを選んで講演を企画しますので、ふるってご参加ください！

市民に開かれた阿蘇医療センターにご期待ください！



令和6年度 阿蘇医療センター 糖尿病・腎臓病教室

日 程	時 間	会 場	教 育 内 容	講 師
令和6/9/20(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病ってどんな病気なんだろう？	糖尿病・代謝・内分泌内科 近藤医師
令和6/11/8(金)	13:15～14:00	講堂	腎臓病ってどんな病気なんだろう？	腎臓内科 濱口医師
令和7/1/17(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病・腎臓病とうまく付き合う食事療法	管理栄養士 村上
令和7/3/14(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病・腎臓病に対する新しいお茶	薬剤師 中村

令和7年度 阿蘇医療センター 糖尿病・腎臓病教室

日 程	時 間	会 場	教 育 内 容	講 師
令和7/5/16(金)	13:15～14:00	講堂	○ツ○の知らない血糖測定の世界	糖尿病・代謝・内分泌内科 近藤医師
令和7/7/18(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病・腎臓病と心疾患	循環器内科 山田医師
令和7/9/19(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病・腎臓病と脳血管疾患・認知症	脳神経内科 山本医師
令和7/11/21(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病・腎臓病と歯周病	歯科口腔外科 高宗歯科医師
令和8/1/16(金)	13:15～14:00	講堂	泌尿器科から診た糖尿病・腎臓病	泌尿器科 松原医師
令和8/3/13(金)	13:15～14:00	講堂	糖尿病・腎臓病と骨折リスク	整形外科 坂本医師

阿蘇医療センター開院10周年記念式典

当院の開院10周年を記念する式典及び講演会を、令和6年8月3日（土）に阿蘇市内のホテルで開催しました。式典では、開設者の佐藤義興阿蘇市長、病院事業管理者の甲斐豊院長の挨拶のあと、熊本県健康福祉部の下山薫部長並びに一般財団法人化学及血清療法研究所の馬場秀夫理事長からの祝辞に続き、熊本大学病院の平井俊範病院長をはじめ多数の皆様からお祝いの言葉を賜りました。

甲斐豊院長から、「阿蘇医療センターの10年の歩み」についてスライドでの紹介があった後、記念講演会が開催されました。

一般講演では、当院の、整形外科の坂本圭医師から「骨粗鬆症治療における医科歯科連携を含む多職種連携によるFLSチーム活動」、循環器内科部長の藤末昂一郎医師から「心不全に対する阿蘇医療センターの取り組み」、糖尿病・代謝・内分泌内科部長の近藤龍也医師から「阿蘇圏域における糖尿病対策～阿蘇医療センターの取り組み～」について、それぞれ近時の取り組み成果について発表がありました。

続いて、医療法人桜十字理事長・桜十字病院病院長の倉津純一先生から、「認知症に克つ！」の演題で特別講演をいただきました。若い頃からの生活習慣のあり方が認知症に密接に関わっていること、認知症の病態を理解しその対応策を実践することで発症と進行を抑えていくことが可能であること等について、最新の治療法を含め大変興味深い内容について講演をいただきました。

当日は、土曜日でしかも新型コロナが拡大しつつあるにもかかわらず、県内各機関から250余名の多数の臨席を賜り、盛会裏に行事を終えることができました。

関係の皆様には、本誌面をお借りして重ねて厚くお礼申し上げます。



祝 阿蘇医療センター 開院10周年記念式典 2024年8月3日 於 ホテル阿蘇の司

第5回 LMC地域交流会in阿蘇・小国

『第5回LMC地域交流会in阿蘇・小国』が令和6年10月12日（土）に、「高齢化社会における近未来の地域医療の構築」をテーマに、阿蘇医療センターと小国公立病院の共催で開催されました。

LMC (Local Medical Care) は「地域の医療・介護の現場、住民の方々と直接的に関わっていくこと」を目的に平成30（2018）年7月に設立された活動団体です。平成31（2019）年から毎年京都市内でLMC研究集會が開催される一方、同年から会員（160機関）の地方公立病院が輪番で「LMC地域交流会」を開催しており、今回は第5回となりました。



地域交流会の開催にあたり、地域医療・介護研究会JAPANの邊見公雄 会長の主催者挨拶に続き、小国町長の渡邊誠次様、全国国民健康保険診療施設協議会会長の小野剛様、自治体病院共済会代表取締役社長の小熊豊様から挨拶を賜りました。

基調講演では、はじめに、北里柴三郎記念館館長・北里大学名誉教授の北里英郎先生から「現代に生きる北里柴三郎の教え」の演題で、柴三郎博士の功績や人柄、曾孫のお立場でしか語り得ない逸話など、参加者の関心が高まる講演をいただきました。

次いで、熊本大学学長の小川久雄先生からは、「熊本大学の改革に向けて」の演題で、循環器内科分野における業績や最新の情報に加え、激変しつつある熊本で地元国立大学の未来・方向性など先取的取組みについて話題提供をいただきました。

続いてのパネルディスカッション①では、阿蘇圏域の医師会長、歯科医師会長、薬剤師会副会長、社会福祉協議会連合会会長、そして熊本県健康福祉部健康局医療政策課長に参加いただき、《今後の地域医療で共有すべき分野、IT技術の地域医療への貢献度、チーム医療のあり方》等について討議いただきました。また、パネルディスカッション②では、佐藤義興阿蘇市長をはじめ、阿蘇圏域の7市町村長に参加いただき、《高齢者の交通手段に関する特徴的施策、認知症対策や介護を必要とする高齢者への支援、行政と住民との連携に係る特徴的施策》等に関して討議いただきました。それぞれ身近な課題について活発な討論が行われました。



地域交流会は、県内自治体病院を含め関係者約100名の参加をいただき、医歯薬・福祉関係、市町村長をはじめ地域関係者の方々とともに、阿蘇圏域のこれからの高齢化社会のあり方を展望する貴重な機会となりました。

翌13日（日）は、①北里柴三郎小国郷視察：北里柴三郎博士の生家や記念館など、②熊本地震震災遺構視察：阿蘇医療センターの免震構造、熊本地震震災ミュージアムKIOKU（旧東海大学阿蘇キャンパス）など、参加者の希望に沿い2コースに分かれて見学していただきました。



阿蘇医療センター市民公開講座・健康フェスタ

令和6年8月24日（土）に阿蘇医療センターエントランスホールにて市民公開講座・健康フェスタを開催しました。市民公開講座は「知って備える！認知症のこと」をテーマに、甲斐院長から「認知症は治るの？」の演題で、認知症に関する最新の治療や新薬等の情報を含めた講演がありました。

また認知症看護認定看護師の佐藤看護師から「認知症予防と認知症の人を支える取り組み」の演題で、認知症の予防から地域連携まで幅広い内容での講演があり、約40名の市民の方に聴講いただきました。

健康フェスタでは、健康相談・体験コーナーを中心に、運動機能測定、お薬相談コーナーなどのブースを開設しました。また、熊本大学病院がん連携サポートセンターとも連携して、健康フェスタの中でがん出張相談・がん相談コーナーも設けました。健康フェスタは、延べ100名の来院がありました。



院内職員研究発表会

令和6年8月24日（土）に職員研究発表会を開催しました。各部署から9名が発表を行い、審査の結果、最優秀賞を菅邦彦作業療法士、優秀賞を櫻間啓基薬剤師、江藤美佳診療放射線技師が受賞しました。

今回、入賞した3名は令和6年10月26日（土）に開催された第28回熊本県国保地域医療学会で当院を代表として発表を行いました。

開催日程 令和6年8月24日（土） **発表者** 9名

発表内容

■ 薬剤師 ▶ 櫻間 啓基

病院と保険薬局の連携による院外処方箋疑義照会の簡素化プロトコルの効果分析

■ 診療放射線技師 ▶ 岩本 貴史

能登半島地震 阿蘇医療センターDMAT活動
～初動から準備、活動、撤収及び今後の課題～

■ 看護師 ▶ 種子野 ふみ

感染病床におけるタスクシフト／シェア
～取り組みの結果と今後の課題～

■ 診療放射線技師 ▶ 江藤 美佳

放射線防護衣（プロテクター）の管理マニュアルの検討

■ 作業療法士 ▶ 菅 邦彦

C5麻痺患者に職業用装具を作成した事例

■ 看護師 ▶ 志賀 真紀

骨折リスクの高い関節リウマチ患者への外来での骨粗鬆症介入

■ 社会福祉士 ▶ 山部 美里

緊急入院を起点に多職種が介入しQOLが向上したケースについて

■ 看護師 ▶ 檜木野 紀子

転倒した患者の転倒転落アセスメントスコアシートと看護師が重要視しているチェックポイントの比較

■ 看護師 ▶ 佐渡 由紀美

病棟・院内デイケアを取り入れての効果と課題
～夜間睡眠との関係を検証する～



第28回 熊本県国保地域医療学会

第28回熊本県国保地域医療学会（学会長：和水町病院事業管理者兼和水町立病院院長大島茂樹先生）が、令和6年10月26日（土）熊本県市町村自治会館の現地とハイブリッド形式で開催されました。

研究発表会では、公立病院・自治体・施設の12機関の医師をはじめ医療多職種から、34題のテーマに沿って発表が行われました。また特別講演会では、「地域包括ケアにおける多職種連携と病院の役割」の演題で、沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科副部長の高山義浩先生による講演がありました。

なお、研究発表会では当院からも5名が発表を行いました。学会終了後に、最優秀者・優秀者の選定審査が行われ、そのうち当院の作業療法士菅邦彦及び薬剤師櫻間啓基の2名が優秀者として選定されました。



第7回 K-CHAP講習会in阿蘇

令和6年11月3日（日）当院講堂において、県内の医師、臨床検査技師37名が参加し、『第7回 K-CHAP講習会in阿蘇』が開催されました。

熊本県心血管エコー検査標準化プロジェクト（略称=K-CHAP:Kumamoto cardiovascular echocardiography standardization project）は、平成30（2018）年に発足し、県内の心血管エコー検査に関わる臨床検査技師や医師が連携し、県内全域の心血管エコー検査の評価と同検査の質向上を目指す地域医療活動計画です。発足当時から当院は協力病院として本プロジェクトに参加しており、発足同年の11月に第1回講習会が当院で開催されています。

7年ぶりの今回は、指導医のもとで心エコーと腹部エコーのハンズオン講習が行われ、地域の心エコー実施者の検査技術を更に高める機会となりました。



阿蘇地域災害対応机上訓練

令和6年11月11日（月）当院講堂において、令和6年度の阿蘇圏域災害対応机上訓練が実施されました。

訓練は、公立医療機関、医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会・消防本部・警察署、7市町村、阿蘇地域振興局、熊本県健康危機管理課の関係者53名が参加し、団体・所属別に5デスクに着席して行われました。

はじめに、ファシリテーターとしても参席いただいた国立病院機構本部DMAT事務局・福島復興支援室災害医療専門職の小早川義貴先生から、「能登半島地震対応・珠洲市の二次避難支援」の演題で講話をいただきました。

次いでオリエンテーションに入り、劔陽子保健所長から、災害医療に係る保健所機能と医療提供体制、地域関係機関の役割の説明のあと、『南小国町で豪雨災害が発生！さあ、どう対応しよう？！』を想定して訓練が開始されました。5デスクの各組織・団体はファシリテーターのサポートを受けながら、情報の収集・調整・共有のあり方のほか避難指示・避難所開設・警報発令・通信手段確保・電気水道の状況把握、対策本部・現地本部（ADRO）の設置など、実践的な訓練が行われました。その後16時から劔陽子保健所長の進行で、意見交換、講評があり、地域災害医療コーディネーターの甲斐豊病院事業管理者兼院長、片岡恵一郎小国公立病院事業管理者から関連情報の提供とコメントがありました。

机上訓練ながら緊張感漂う内容で、参加者の知見と意識を高める訓練となりました。



脳活カフェ

令和6年11月15日（金）に今年3回目の脳活カフェを開催しました。

医療法人田中会介護老人保健施設おつかの郷（大津町）から音楽療法士の立山真由美先生をお招きし、17名の参加者と音楽療法を体験しました。

音楽療法とは、音楽の持つ力を活用して、心身の健康をサポートする非薬物療法です。音楽に合わせて体操や、参加者全員で合唱したりすることにより、心に溜まったネガティブな感情が浄化される“カタルシス体験”を実感することができました。「やっぱり音楽はいいね」「元気になった」「また来たい」と参加者の皆様にも好評でした。

当院の脳活カフェでは今後も様々な認知症予防に取り組んで参りますので、これからも沢山の方々のご参加をお待ちしております。



クリスマスコンサート

令和6年12月15日（日）11時から、当院の正面玄関エントランスホールでクリスマスコンサートが開催され、熊本ユースシンフォニーオーケストラ（KYO）49名の奏者による演奏会が行われました。

今回は、クリスマスに因んだ6曲が演奏され、来場の患者さんや市民（約200人）の皆様には、管楽器・弦楽器・打楽器が奏でる迫力のコンサートを楽しんでいただきました。

KYOは1964（S39）年に設立され今年で創立60周年。県内の小学生から29歳まで約70名が在籍し、国内外での幅広い活動を通して地域文化の向上に貢献している若手奏者の団体です。



がんサロン

令和6年12月15日（日）、当院で今年度5回目の阿蘇がんサロン“笑がお”が開催されました。当院外来看護師の荒木夫婦とご友人によるクリスマス演奏会が開かれ、フルートとバイオリンによる合奏の場を設けていただきました。心が洗われるようなひとときを過ごすこととなり、参加者からも「とてもよかった。また来年も聴きたい」との感想が聞かれました。

がんサロンは偶数月の第2水曜日の14時から開催していますのでお気軽にお立ち寄り下さい。



令和6年度 第1回 熊本大学病院 本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会

令和6年12月22日（日）当院講堂において、医療機関・福祉施設関係から40名が参加して、『E-FIELD（Education For Implementing End-of-Life Discussion at Home：本人の意向を尊重した意思決定のための研修会）』が開催されました。

研修会は、講義（意思決定・確認、合意）・グループワーク（意思確認の進め方）・ロールプレイ（ACPの実践）等のプログラムに沿って、正規研修として行われました。E-FIELDは、高齢の患者・入所者の増加に備え、厚生労働省が定めた関連のガイドラインに則って、『人生の最終段階における医療体制整備事業』として進められています。



公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会会長表彰

看護部長 山部 かおる 令和6年10月4日（金）に岩手県盛岡市にて開催された第64回全国国保地域医療学会において、地域包括ケアシステム推進功績者表彰を賜りました。地域包括ケアシステムの目的は、高齢者が住み慣れた地域で自立して生活続けることを支援することです。今回の表彰は、職場の皆様をはじめ関係者の方々の支援とご協力あってこそだと深く感謝しております。これからも関係機関との連携を図りながら、阿蘇圏域における看護の質向上、さらなる地域包括ケアシステム推進に尽力してまいります。



熊本県看護協会会長賞受賞

副看護部長 園田 弘美 令和6年6月22日（土）に熊本県看護協会より、看護協会会長賞を賜りました。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。私は現在副看護部長兼地域医療連携室看護師長として、看護の質向上や地域の医療介護福祉関係機関の皆様との連携業務に携わっております。また、熊本県看護協会の災害看護対策委員として、災害支援ナースの育成等に関わらせていただいております。阿蘇地域は災害の多い地域でもあり、有事の際は地域における連携体制が必要です。今後も自己研鑽に努めながら、阿蘇地域の健康福祉向上に寄与できるよう努めてまいります。



出 前 講 座

当院では、令和6年度は次のようなテーマで依頼を受けて10件の出前講座を開設しています。「歯科健康教室」「介護予防に関する予防体操」「認知症」「救急救命講座」「感染対策」「糖尿病」など希望日の1ヶ月前までに申込書を阿蘇医療センター総務課経営企画係までご提出ください。

TEL 0967-34-0311 (代表) FAX 0967-34-2273 (代表)

診療予約・変更・お問い合わせ

- 外来予約センターにお電話頂き予約や変更等についてお問い合わせください

外来予約センター

(平日 8:30~11:00)
(平日 14:00~17:00)



0967-34-0319

- その他、診療や連携に関する各種お問い合わせや、相談は地域医療連携室へご連絡ください。

地域医療連携室

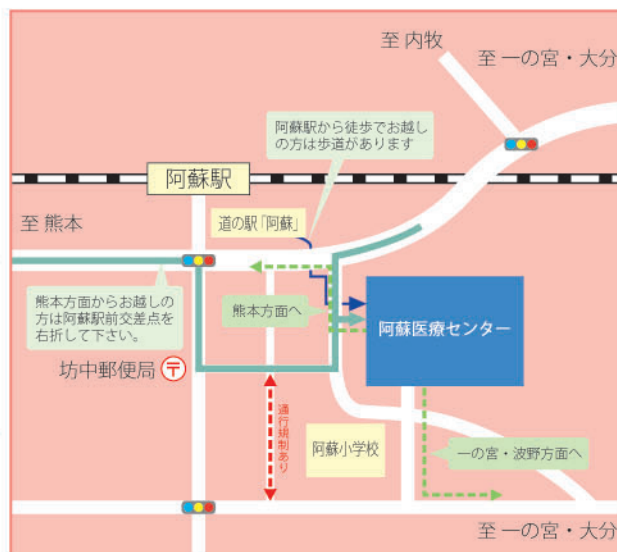
(平日 8:30~11:15)



0967-34-0463

今月の
表紙

阿蘇医療センターでは、疾病啓発を目的として、病院正面入口に、様々な色彩にライトアップする活動を行っています。その一枚クリスマスバージョンを掲載しています。



阿蘇医療センター

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川 1266
TEL 0967-34-0311 (代表) FAX 0967-34-2273
<https://www.aso-mc.jp>



スマートフォン等にてバーコード読み取りでホームページ閲覧ができます